

## 債権者一覧表の記載要領

### ● 現在額

あなたが、債権者に対して負っている債務について、申立日現在の残元本・利息・遅延損害金の合計額を記載してください。

### ● 発生原因

あなたの債務が発生した原因（発生年月日、金額、弁済期、利率等）について記載してください。【記載例1、2、3】

### ● 異議の留保

その債権の額及び「表-2」の担保不足見込額について異議を述べる場合がある場合は、「あり」、異議を述べない場合には、「なし」にチェックしてください。

### ● その他の記載

判決、支払督促、調停調書等（債務名義）がある場合は、裁判所名、事件番号、債務名義の種類を記載してください。【記載例4】

また、住宅資金貸付債権【記載例5】や別除権（抵当権等の担保権）付債権については、「別紙記載のとおり」にチェックしてください。

### ● 「表-1」の住宅資金貸付債権

住宅資金特別条項を定める予定がある場合には、「あり」にチェックをしてください。

住宅資金貸付債権について保証会社が全額代位弁済した場合に、住宅資金特別条項を定める再生計画案を提出する予定がある場合の債権者一覧表の記載は、求償権ではなく、住宅資金貸付債権（原債権）を記載し、併せて「表-1」も記載してください。

なお、保証会社が全額代位弁済した場合には、「表-1」の右余白部分に、原債権者の連絡先を記載してください。【記載例6】

### ● 「表-2」の別除権付債権【記載例7】

#### ・ 別除権の行使により弁済が見込まれる額、担保不足見込額

別除権の行使により弁済が見込まれる額には、別除権の行使によりその債権者に対して返済できると見込まれる額（返済見込額）を記載し、全債権額からその返済見込額を差し引いた金額を担保不足見込額に記載してください。

なお、担保物の価格は、申立書の添付資料等を参考とします。

#### ・ 別除権の目的

別除権（抵当権等の担保権）の対象（目的）となっている財産を記載してください。

## 債権者一覧表の具体的な記載例

### 記載例1 債権が借入金の場合

債権者番号	債権者の氏名又は名称, 住所, 電話番号, ファクシミリ番号	債権番号	現在額 (円)	発生原因 (当初の契約年月日, 契約の種類別, 元金額等を記入)	異議の留保	その他の記載
1	(〒住所) 〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都千代田区隼町A 番B号  (氏名) 〇〇商事株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 TEL:03-3264-AAAA FAX:03-3264-BBBB	1	2,908,890	借入金 (平成12年2月1日付けカードローン契約に基づき, 利息〇〇%, 遅延損害金〇〇%の約定で借り入れた金員)	<input type="checkbox"/> あり  <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり

### 記載例2 債権が立替金の場合

債権者番号	債権者の氏名又は名称, 住所, 電話番号, ファクシミリ番号	債権番号	現在額 (円)	発生原因 (当初の契約年月日, 契約の種類別, 元金額等を記入)	異議の留保	その他の記載
	(省略)		(省略)	立替金 (平成12年2月1日付けクレジット契約に基づき, 同月3日以降に購入した商品の代金についての立替金(利息〇%, 遅延損害金〇〇%))	<input type="checkbox"/> あり  <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり

### 記載例3 債権が保証債務履行請求権の場合

債権者番号	債権者の氏名又は名称, 住所, 電話番号, ファクシミリ番号	債権番号	現在額 (円)	発生原因 (当初の契約年月日, 契約の種類別, 元金額等を記入)	異議の留保	その他の記載
	(省略)		(省略)	保証債務履行請求権 (株式会社〇〇興業と大阪花子との間の平成13年1月5日付け金銭消費貸借契約に基づき, 同人に貸し付けられた500万円についての同株式会社との間の同日付け保証契約に基づく保証債務(利息〇%, 遅延損害金〇〇%))	<input type="checkbox"/> あり  <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり

### 記載例4 債務名義の場合

債権者番号	債権者の氏名又は名称, 住所, 電話番号, ファクシミリ番号	債権番号	現在額 (円)	発生原因 (当初の契約年月日, 契約の種類, 元金額等を記入)	異議の留保	その他の記載
	(省略)		(省略)	(省略)	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり 東京簡易裁判所平成12年㊿第20号 仮執行宣言付支払督促正本

### 記載例5 住宅資金貸付債権の場合

債権者番号	債権者の氏名又は名称, 住所, 電話番号, ファクシミリ番号	債権番号	現在額 (円)	発生原因 (当初の契約年月日, 契約の種類, 元金額等を記入)	異議の留保	その他の記載
3	(〒住所) 〒102-8650 東京都千代田区〇〇町A番C号 (氏名) 株式会社〇〇銀行 代表取締役 △△ △△ (取扱支店 西新宿支店) TEL:03-3264-AAAA FAX:03-3264-CCCC	1	24,800,250	貸付金 (平成9年4月1日付け金銭消費貸借契約による貸付金2600万円の残元金, 最終弁済期平成29年3月25日, 利息〇〇%, 遅延損害金〇〇%)	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙記載のとおり

表-1

住宅資金特別条項を定めた再生計画案提出の予定	■あり □なし
住宅資金貸付債権	債権額 (円)
債権者番号 3番の債権者の有する 債権番号 1番の債権	24,800,250

記載例6 住宅資金特別条項の場合(保証会社が全額返済した場合)

債権者番号	債権者の氏名又は名称, 住所, 電話番号, ファクシミリ番号	債権番号	現在額 (円)	発生原因 (当初の契約年月日, 契約の種別, 元金額等を記入)	異議の留保	その他の記載
4	(〒住所) 〒102-8650 東京都千代田区〇〇町A番D号 (氏名) 〇〇信用保証株式会社 代表取締役 △△△△ TEL:03-3264-AAAA FAX:03-3264-DDDD	1	25,004,560	貸付金 (債権者が, 〇〇銀行株式会社に対して, 平成9年4月1日付け保証委託契約に基づく保証債務の履行により平成13年2月1日代位取得した債権(平成9年4月1日付け金銭消費貸借契約に基づく貸付金2500万円, 最終弁済期平成39年1月9日, 利息〇〇%, 遅延損害金〇〇%))	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	■ 別紙記載のとおり

表-1

住宅資金特別条項を定めた再生計画案提出の予定	■あり □なし
住宅資金貸付債権	債権額 (円)
債権者番号 4番の債権者の有する 債権番号 1番の債権	25,004,560

※ 〇〇銀行株式会社(原債権者)の連絡先(本店 東京都千代田区〇〇町E番F号)

〒000-0000 東京都新宿区〇〇町A番C

大久保支店 担当 〇〇〇〇 電話番号00-0000-0000

記載例7 別除権付債権の場合

債権者番号	債権者の氏名又は名称, 住所, 電話番号, ファクシミリ番号	債権番号	現在額 (円)	発生原因 (当初の契約年月日, 契約の種別, 元金額等を記入)	異議の留保	その他の記載
5	(〒住所) 〒000-0000 京都府京都市〇〇区〇〇町 A番C号 (氏名) 〇〇信用金庫 理事 △△△△ TEL:03-3264-AAAA FAX:03-3264-CCCC	1	24,800,250	貸付金 (平成8年9月1日付け金銭消費貸借契約による貸付金2600万円の残元金, 最終弁済期平成38年5月25日, 利息〇〇%, 遅延損害金〇〇%)	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	■ 別紙記載のとおり

表-2

別除権付債権	別除権の行使により弁済が見込まれる額(円)	担保不足見込額(円)	別除権の目的
債権者番号 5番の債権者の有する 債権番号 1番の債権	20,000,000	4,800,250	八王子市〇〇町0丁目00番地0 所在の土地(地積112㎡)及び建物(床面積132㎡)